

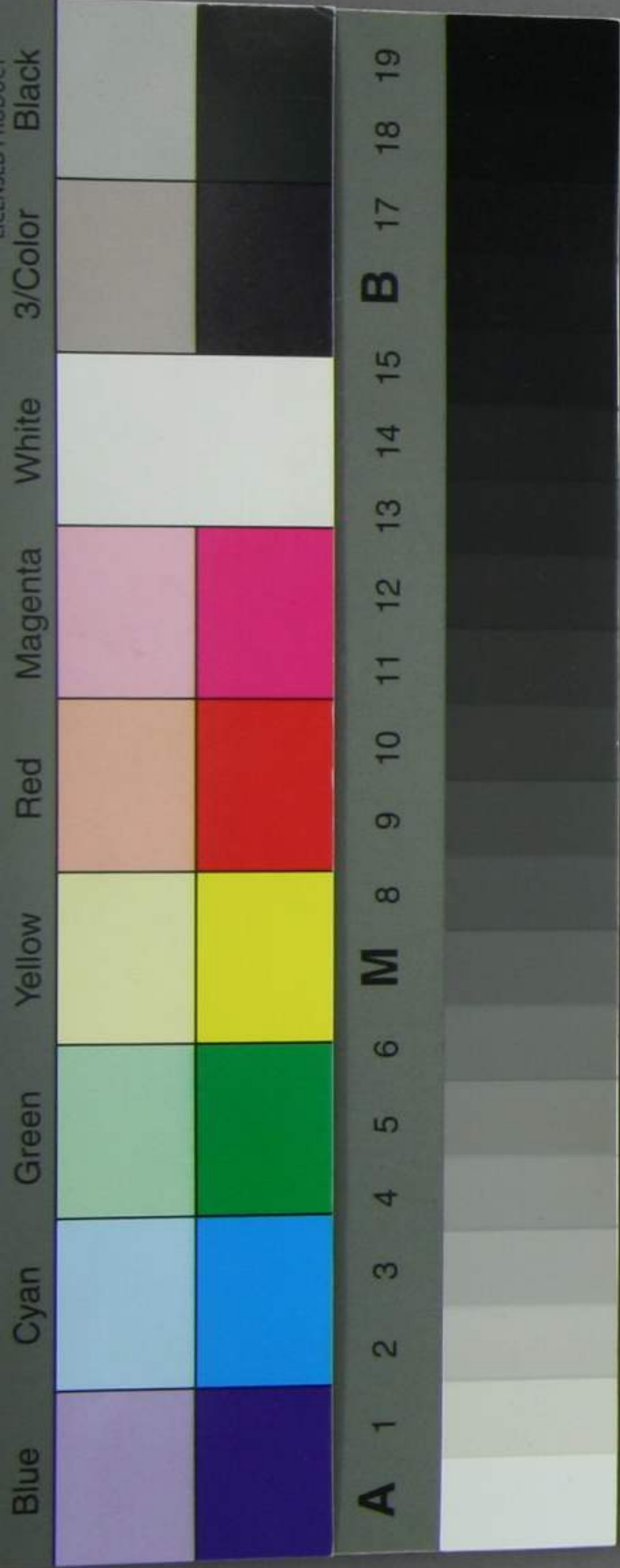
114
A5014

淺野侯爵ノ檄ニ接シ同族諸君ニ告ク

頃者貴族院議員撰擧ニ關シ諸新聞紙ニ記載スル事項ヲ閱スルニ往々我カ尙友會カ私曲偏庇ノ行爲アルモノ、如ク妄ニ浮説ヲ流布シ甚シキニ至テハ本會ノ成立ヲ誹議シ種々毒筆ヲ弄シテ世人殊ニ華族社會ノ疑念ヲ誘掖セント企圖スル者アリ我輩浮説ノ出處ヲ察シ其作爲者ノ心事甚賤陋ナルコトヲ憫マスンハアラス然レモ彼ノ舞文曲筆ノ如キ素ヨリ取ルニ足ラサレハ一々矯正ヲ要スルノ價值無キヲ以テ之ヲ不問ニ措キタレトモ或ハ願フニ尙友會ノ實相ヲ知悉セラレサル有爵者諸君中萬一風聞巷説ニ傾耳セラル、者ナキヲ保シ難シ是レ我輩カ爰ニ燕詞ヲ述ヘ諸君ノ明鑑ニ供スルノ己ムヲ得サル以所ナリ

淺野侯爵本月五日ヲ以テ檄ヲ有爵者ニ傳ヘ議員選舉ニ關シ懇々同族ヲ警戒セラレタリ我輩ハ侯爵ノ同族ヲ思フノ篤キヲ感喜スルト同時ニ侯爵モ亦彼ノ風傳巷説ニ傾動セラレシハ我輩ノ甚遺憾トスル所ナリ依テ侯爵ヲ訪ヒ親シク其意ノ在ル所ヲ質問セルニ侯爵ハ只新聞ノ記載巷説ノ流傳之ヲ冷然放棄スルニ

4652'



忍ヒサルモノト爲シ同族ノ爲メ杞憂終ニ移檄スルニ至レル由ヲ答ヘラレタリ
又侯爵ハ其舉全ク自己ノ意思ニ出タルモノニシテ他ノ勸誘要求ニ由レルニ非
スト反覆辨明ヲ費ヤサレタリ我輩ハ常ニ侯爵ノ名望識見ヲ敬重ス何ソ此辨明
ヲ待テ然ル後ナ今回ノ事全ク侯爵ノ立意ニ出タルヲ信スル者ナランヤ然ルニ
之ヲ聽キ却テ其意思ヲ推知スルニ苦ムノ感ナキ能ハサリキ而シテ彼ノ風紀ニ關
スル本會非難ノ新聞巷説ノ如キハ全ク其無根讒誣ナルコトヲ辨明シ侯爵モ亦
事實果シテ我輩ノ説ク所ノ如クナルヲ希望スル旨ヲ答ヘラレタリ

檄文第二項及第三項ヲ通讀スルニ政治ノ主義ニ據リ公然流派ヲ分ツコトハ立
憲政体ニ於ケル普通正當ノ事態ニシテ有爵者ト雖モ貴族院議員ト雖モ固ヨリ
之ヲ爲スニ妨アラサルモ尙友會ノ如キ名ハ親睦ヲ修メ知識ヲ磨クニ在リト雖
モ其實ハ議員選舉ノ準備ヲ專トスト聞ク若シ私曲偏庇ノ事實アラハ政界ニ於
ケル同族ノ信用恐クハ此ヨリ漸ク地ニ墜ナンノミト論セラレタリ同族社會ニ
政治上公然流派ヲ分ツノ可否ノ如キハ檄文ノ主眼ナラサルヲ以テ今別ニ之ニ

論及セス但我カ尙友會員中有爵者カ議員選舉ニ關シ協同戮力スルコトアルモ
毫モ不可ナルナキナ一言セントス

夫レ有爵者カ議員選舉ノ特權ヲ執行スルニ當リ各自慎重ノ考慮ヲ要スルハ當
然論ヲ待タス而シテ知友相集リ互ニ意見ヲ研較シ候補ヲ選定スル亦素ヨリ不可
ナキナリ就中今回ノ如キ總選舉ニ際シテハ選舉者一人ニシテ多數ノ議員ヲ推
選スヘキヲ以テ許多被選者ノ性行學識ヲ悉ク了知スルコト實際至難ナルハ我
輩ノ喋々ヲ須タスサレハ其選擇ニ便セン爲メ知友相集リ彼此相較シ審究評定
其當ヲ得ルノ方法ヲ取ルハ素ヨリ其所ナリ是レ尙友會ノ子爵諸員カ人才ヲ查
覈シ且ツ會外ノ同爵者中ニモ協議交渉スル所アリテ本年一月豫選七十名ヲ確
定セル以所ナリ然ルニ論者我輩ノ行動ヲ非難スルモ我輩ハ毫モ其不可ナルノ
理由ヲ發見スル能ハサルノミナラス却テ其非難スル者ヲ怪ムナリ
淺野侯爵ハ投票委託ノ件ニ付憂慮セラル、所アレトモ此事ノ如キハ別ニ規定
ノ存スルアリ互選者ハ唯之ニ據テ其選舉權利ヲ執行スルノ外ナキモノナレハ

之ヲ辨明ヲ試ムルノ必要ヲ認メス

之ヲ要スルニ彼ノ風傳巷説ヲ放テ又ハ新聞紙ヲ利用シ我輩同志者ノ豫選ヲ妨
害セントシテ知ラス識ラス醜陋賤劣ノ言動ヲ爲スニ至レルモノ現今既ニ二三
ニ止マラス將來又何等ノ曲計ヲ爲スモノアルモ未タ知ル可カラスト雖モ意フ
ニ同族諸君ノ卓見定識豈此徒ノ術數ニ陷ルモノナランヤ是我輩カ確信シテ疑
ハサル所ナレトモ茲ニ微衷ヲ披瀝シ萬一諸君ガ蜚語傳説ノ爲メニ傾動セラレ
サランコトヲ期ス言意ヲ盡サス幸ニ諒照セラレンコトヲ望ム敬具

明治三十年六月十一日

尙友會子爵總代

子爵 岡部長職

子爵 京極高典

子爵 堀田正養